

宮崎大学／ひむかAMファーマ

平成29年12月28日

各報道機関 御中

宮崎大学企画総務部広報・渉外課

ひむかAMファーマ株式会社
代表取締役 新城 裕司

宮崎大学発ベンチャー企業「ひむかAMファーマ株式会社」が資金調達を実施

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より本学の教育・研究・社会貢献活動についてご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、宮崎大学発ベンチャー企業「ひむかAMファーマ株式会社」（宮崎県宮崎市、代表取締役 新城裕司）は、地域に拠点を置く3つの投資ファンドを引受先として、第三者割当増資による資金調達（第1回目）を実施しました。

ひむかAMファーマ株式会社は、宮崎大学医学部の北村和雄教授が発見した生理活性ペプチド「アドレノメデュリン」の多彩な生理活性に基づく創薬開発を実施するベンチャー企業です。

現在、難治性炎症性腸疾患に対する新規創薬を目指し、国立研究開発法人日本医療研究開発機構「創薬支援推進事業-希少疾病用医薬品指定前実用化支援事業-」の開発支援補助金を受けて開発を進めておりますが、このたびの初回資金調達によって、開発費の充実はもとより、次回以降の資金調達の契機として、今後さらに本事業の加速を図ります。

宮崎大学は、特色ある研究の推進と産学・地域連携によって、大学の研究成果を活用した新事業創出に取り組んでおります。このたび、本学が認定したベンチャー企業が、大学発ベンチャーの振興や地域経済の活性化に取り組む宮崎・九州地域の投資ファンドから資金調達を実施したことは、本学の強み・特色である生命科学分野の研究成果を活用した事業創出を地域と連携して加速させるものです。

つきましては、貴社の「インフォメーションコーナー・お知らせコーナー」等に掲載していただくとともに、取材していただきますようお願いいたします。

敬具